

# 浦幌町立小中学校における全国学力・学習状況調査の結果

## 調査結果の公表

教育委員会は、保護者や地域住民の皆さんに対して説明責任を果たすため、文部科学省が定めた「平成29年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領」に基づき、調査結果を公表します。

なお、この調査により測定できるのは学力の特定の一部分であること、学校における教育活動の一側面であることなどを踏まえ、序列化や過度な競争が生じないようにするため、次の点に配慮して公表します。

- ①学校ごとの調査結果は公表しません。
- ②平均正答率や平均正答数などの数値については公表しません。
- ③教科の領域別に全国と全道及び浦幌町の状況を比較したリーダーチャートや浦幌町ホームページに公表します。
- ④調査結果について分析を行い、分析を踏まえた今後の学力向上の改善方を公表します。

## ◎平成29年度の調査結果

### ★全国、全道の平均正答率との比較

●小学校の平均正答率は、全ての領域で全国・全道の平均正答率を下回りました。

●全国は国語Aと算数Aが昨年を上回り、全道は算数Bを除いて昨年を上回りました。

### 【中学校】

●中学校の平均正答率は、国語B、数学A、数学Bが昨年を上回りました。

●数学Aは全道平均と同様ですが、その他は全国・全道の平均正答率をやや下回りました。

●全国・全道ともに全ての領域で昨年を上回り、差が縮まりました。

## ◎質問紙調査の結果から

### 【傾向】

●学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思うと回答した児童の割合が全国・全道を上回りました。

●授業で使うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思うと回答した児童の割合が全国・全道を上回りました。

●国語の勉強は大切だと思うと回答した生徒の割合が全国・全道を上回りました。

●先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると回答した生徒の割合が全国・全道を上回りました。

●1日1時間以上テレビゲームをする1日1時間以上携帯電話やスマートフォンを使用している児童生徒の割合は、全国・全道を上回りました。

●学校の授業以外で1日1時間以上勉強している児童生徒の割合は、全国・全道を下回りました。

●学校の授業以外で1日10分以上読書をする児童生徒の割合は、全国・全道を下回りました。

### 【分析】

●学力調査と質問紙調査には相関関係があることが分かってきており、それらを総合して分析を行っています。

●浦幌町は児童生徒数が少なく相関関係を正確に把握することは困難ですが、学力と学習状況などに関係性が見られました。また、全国・全道においても同様の傾向があると考えられます。

〈例1〉朝食を毎日食べている、あるいは毎日同じくらいの時刻に寝ていると答えた児童生徒は、そうではないと答えた児童生徒と比べて各教科の平均正答率が高い。

〈例2〉ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある、あるいは自分にはよいところがあると答えた児童生徒は、そうではないと答えた児童生徒と比べて平均正答率が高い。

## ◎学力向上の改善方策

●児童生徒にとって規則正しい生活を送ることは何より大切なことであり、浦幌町では「浦幌町教育の日」の取組の中で引き続き「早寝・早起き・朝ごはん（あいさつ）、ノーテレビ・デー（運動）」を推進します。

●「スマホ・ゲーム機使用のルール」宣言に基づき、児童生徒に家庭学習や読書、親子の会話の時間を作る運動を進めます。

### 推進します。

●「自分にはよいところがある」など自分自身を肯定的に捉えることにより、将来に目標を持ち、まわりの人から認められていると感じることができそうです。小中一貫コミュニケーションを活用し、学校・家庭・地域が総ぐるみとなって子どもたちの生きる力を育む取組を行います。

●学校では、全教職員で学力・学習状況調査を分析し、課題を明確にして数値目標を設定するなど、授業改善を図る検証改善サイクルを確立し実践します。なお、指導方法工夫改善のため教員が加配された学校では、習熟度に応じた少人数指導を活用するなど、個に応じたきめ細かな指導を授業や放課後の補充指導などで実施し、基礎・基本の確かな学びの定着を図っていきます。

●学校では、全校で一貫した学習規律の徹底を図るとともに、基礎・基本の定着を図る学習や日常的な学習サポートの実施、家庭と連携した家庭学習の質と量の充実及びチャレンジテストの活用を努めます。

●家庭では、「早寝・早起き・朝ごはん（あいさつ）、ノーテレビ・デー（運動）」に取り組み、「スマホ・ゲーム機使用のルール」に基づきテレビやゲームの時間を減らし、家庭学習や読書、親子の会話の時間を確保します。

●地域では、保護者や地域のみなさんと危機意識や課題意識を共有し、「浦幌町教育の日」の取組をはじめ、学校支援地域本部事業、うらほろスタイルの教育の取組などを充実します。